

記入例（高等学校等就学支援金受給資格認定）

令和8年4月10日

京都府教育委員会 様

高等学校等就学支援金 受給資格認定申請書

提出日は、
4月1日以降

（以下の空欄に生徒本人が署名してください。保護者等による代筆も可能です。記入に当別紙の「記入上の注意」及び「留意事項」をよく読んでから記入してください。）

ふりがな	きょうと		たろう	
生徒の氏名	姓	京 都	名	太 郎
生徒の生年月日	2010 年 5 月 5 日			
生徒の住所	〒 〇 〇 〇 - 〇 〇 〇 〇 京 都 〇 都 道 府 京 都 〇 市 区 伏見区 〇 〇 〇 〇 〇			
保護者等の電話番号	(電話) 090-1234-5678 ※昼間の連絡先を記入してください。			
生徒が在学する学校の名称	京 都 高 等 学 校	課程	全 日 制	年 組 1 年 1 組 1 番

（次の2つの事項を必ず確認の上、いずれかの口にレ印を付けてください。）

チェック①	<input checked="" type="checkbox"/> 高等学校等就学支援金の受給資格認定を申請します。
	<input type="checkbox"/> 高等学校等就学支援金の受給資格認定を申請しません。

就学支援金を申請する場合は「申請する」にチェックをつけてください。

（次の2つの事項を必ず確認の上、両方の口にレ印を付けてください。）

チェック②	<input checked="" type="checkbox"/> この申請書に虚偽の記載をなしたことがあり、不正利得を得たこと、または不正利得を得ようとしたことがあり、就学支援金の支給をさせた場合は、100万円以下の罰金等に処されること、を承知しています。
	<input checked="" type="checkbox"/> この申請書に虚偽の記載をなしたことがあり、不正利得を得たこと、または不正利得を得ようとしたことがあり、就学支援金の支給をさせた場合は、100万円以下の罰金等に処されること、を承知していません。

必ず2つとも確認し、チェック(☑)してください。

【1. 高等学校等の在学期間について】

※次のいずれかに該当する者は就学支援金の受給資格認定の申請ができません。
・高等学校等（修業年限が3年未満のものを除きます。）を卒業又は修了した者
・高等学校等に在学した期間（定時制・通信制等に在学した期間は、その月数を1月の4分の3に相当する月数として計算。）が通算して36月を超えた者（ただし、就学支援金の支給停止期間等は含めません。）

①現在通っている高等学校等の在学期間	学校名 京 都 府 立 京 都 高 等 学 校	令和8年4月1日 ～ (うち支給停止期間等) 年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 高 等 学 校 (全 日 制)
②過去に別の高等学校等に在学していた期間	学校名 立	年 月 日 ～ 年 月 日 (うち支給停止期間等) 年 月 日 ～ 年	学校の種類・課程・学科
③過去に別の高等学校等に在学していた期間	学校名 立	年 ～ 年 (うち支給停止期間等) 年 月 日 ～ 年 月 日	裏面も、記入例を参考に、記入・チェック「✓」してください。

就学支援金を申請しない場合の記入例

令和8年4月10日

京都府教育委員会 様

高等学校等就学支援金 受給資格認定申請書

提出日は、
4月1日以降

(以下の空欄に生徒本人が署名してください。保護者等による代筆も可能です。記入に当別紙の「記入上の注意」及び「留意事項」をよく読んでから記入してください。)

ふりがな	きょうと		たろう	
生徒の氏名	姓	京 都	名	太 郎
生徒の生年月日	2010 年 5 月 5 日			
生徒の住所	〒 〇 〇 〇 - 〇 〇 〇 〇 京 都 都 道 府 京 都 市 区 伏 見 区 〇 〇 〇 〇 〇			
保護者等の電話番号	(電話) 090-1234-5678 ※昼間の連絡先を記入してください。			
生徒が在学する学校の名称	京 都 高 等 学 校	課程	全 日 制	年 組 1 年 1 組 1 番

チエック①	(次の2つの事項を必ず確認の上、いずれかの口には印を付けてください。)	
	<input type="checkbox"/> 高等学校等	就学支援金を申請しない場合は「申請しない」にチェックをつけてください。(その場合授業料が発生し、授業料を納付することとなります。)
	<input checked="" type="checkbox"/> 高等学校等	

チエック②	(次の2つの事項を必ず確認の上、両方の口には印を付けてください。)	
	<input type="checkbox"/> この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。	この申請書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、不正利得の徴収や3年以下の拘禁刑又は100万円以下の罰金等に処されることがあることを承知しています。
	<input type="checkbox"/> この申請書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、不正利得の徴収や3年以下の拘禁刑又は100万円以下の罰金等に処されることがあることを承知しています。	

【1. 高等学校等の在学期間について】

※次のいずれかに該当する者は就学支援金の受給資格認定の申請ができません。

- ・高等学校等(修業年限が3年未満のものを除きます。)を卒業又は修了した者
- ・高等学校等に在学した期間(定時制・通信制等に在学した期間は、その月数を1月の4分の3に相当する月数として計算。)が通算して36月を超えた者(ただし、就学支援金の支給停止期間等は含めません。)

①現在通っている高等学校等の在学期間	学校名 立	年 月 日 ~ 年 月 日 (うち支給停止期間等) 年 月 日 ~ 年 月 日	学校の種類・課程・学科
②過去に別の高等学校等に在学していた期間	学校名 立	年 月 日 ~ 年 月 日 (うち支給停止期間等) 年 月 日 ~ 年 月 日	学校の種類・課程・学科
③過去に別の高等学校等に在学していた期間	学校名 立	年 月 日 ~ 年 月 日 (うち支給停止期間等) 年 月 日 ~ 年 月 日	学校の種類・課程・学科

裏面の記入は不要です。

【1. 生徒の国籍・在留資格・在留期間等について①】 ※必ず記入してください

裏面（日本国籍の場合）

（1）生徒本人の国籍を以下のとおり申請します。

① 日本国

生徒が日本国籍の場合、①にチェック（☑）してください。

② 日本国以外 →(2)

（上記(1)で②「日本国以外」を選択した場合は、次の該当する□にレ印を付けてください。また必要事項を記入ください。）

（2）生徒本人の在留資格・在留期間等を以下のとおり申請します。

① 特別永住者

② 永住者

③ 日本人

④ 永住者

⑤ 定住者

⑥ 家族滞在

日本国籍の場合、（2）は記入する必要はありません。

年 月 日

年 月 日

あり) いいえ (なし)

年 月 日

た 卒業していない

都・道
府・県

た 卒業していない

日本国の中学校の
卒業の有無等

中学校名

所在地
(都道府県)

都・道
府・県

日本国で就労する
意思の有無

はい (あり)

いいえ (なし)

【2. 生徒の国籍・在留資格・在留期間等について②】

（生徒の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、次の①～⑤のいずれかの□にレ印を付けてください。）

生徒本人の日本国籍の有無の確認のため、以下のとおり申請します。

① 「個人番号カードの写し（コピー）」を添付します。

② 「住民票の写し（市町村の発行したもの。原本。コピー不可。国籍が「日本以外」の生徒：国籍・在留資格・在留期間等が）

③ 「特別永住者証明書の写し（コピー）」を添付します。

④ 「在留カードの写し（コピー）」を添付します。

⑤ ①～④のいずれの書類も添付しません。
国籍が「日本国」の生徒：日本国内に住所を有したことが
ある場合など。
国籍が「日本国以外」の生徒：就学支援金が支給され

後日、対象者に対して、京都府高校教育課から郵送により、添付書類の提出を依頼します。
(本申請書提出時には、添付は不要です。)

生徒の国籍が
証明する書類

⑥ 「日

⑦ 「日

必ず確認し、
チェック（☑）してください。

【3. 確認事項】(次の事項を確認の上、必ず□にレ印を付けてください。)

就学支援金を授業料に充てるとともに、就学支援金の支給に必要な事務手続を学校設置者に委任することを了承
します。

学校受付日 令和 年 月 日 (学校において記入。)

※必ず記入してください

裏面（日本国籍以外の場合）

（1）生徒本人の国籍を以下のとおり申請します。

- ① 日本国 →【3. 日本国に帰化している生徒は、この欄に「日本国」と記入してください。】
- ② 日本国以外 →【2. 日本国籍以外の場合、この欄に「日本国以外」と記入してください。】

生徒が日本国籍以外の場合、②にチェック（☑）してください。

（上記(1)で②「日本国以外」を選択した場合は、次の該当する□にレ印を付けてください。また必要事項を記入ください。）

（2）生徒本人の在留資格・在留期間等を以下のとおり申請します。

①	<input type="checkbox"/> 特別永住者				
②	<input type="checkbox"/> 永住者				
③	<input type="checkbox"/> 日本人の配偶者等	在留期間 (満了日)	(西暦)	年	月 日
④	<input type="checkbox"/> 永住者の配偶者等				
⑤	<input checked="" type="checkbox"/> 定住者	在留期間 (満了日)	(西暦)	2028年	3月 31日
		日本国に永住する 意思の有無	<input checked="" type="checkbox"/>	はい (あり)	<input type="checkbox"/> いいえ (なし)
⑥	<input type="checkbox"/> 家族滞在	在留期間 (満了日)			
		日本国に永住する 意思の有無	<input type="checkbox"/>	はい (あり)	<input type="checkbox"/> いいえ (なし)

①～⑥のうち、該当する項目に
チェック（☑）をつけて、
必要事項を記入してください。
（例は定住者の場合）

【2. 生徒の国籍・在留資格・在留期間等について②】

（生徒の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、次の①～⑤のいずれかの□にレ印を付けてください。）

生徒本人の日本国籍の有無の確認のため、以下のとおり申請します。

- ① 「個人番号カードの写し（コピー）」を添付します。
- ② 「住民票の写し（市町村の発行したもの。原本。コピー不可。国籍が「日本以外」の生徒：国籍・在留資格・在留期間等が記載されています）」を添付します。
- ③ 「特別永住者証明書の写し（コピー）」を添付します。
- ④ 「在留カードの写し（コピー）」を添付します。
- ⑤ ①～④のいずれの書類も添付しません。
国籍が「日本国」の生徒：日本国内に住所を有したことがある場合など。
国籍が「日本国以外」の生徒：就学支援金の支給を受けたい場合など。

後日、対象者に対して、京都府高校教育課から郵送により、添付書類の提出を依頼します。
（本申請書提出時には、添付は不要です。）

生徒の国籍が「日本国以外」であることを証明する書類

- ⑥ 「日本国外に出生した出生届出簿の写し（コピー）」を添付します。
- ⑦ 「日本国外に出生した出生届出簿の写し（コピー）」を添付します。

必ず確認し、
チェック（☑）してください。

【3. 確認事項】（次の事項を確認の上、必ず□にレ印を付けてください。）

- 就学支援金を授業料に充てるとともに、就学支援金の支給に必要な事務手続を学校設置者に委任することを了承します。

学校受付日 令和 年 月 日（学校において記入。）